



北のもず 78号



全日本年金者組合大阪堺北
堺区北花田口町3-1-15
東洋ビル3F TEL221-8384
連絡先 林 洋司 080-3805-1954
info@kitanomozu.main.jp

年金一揆 淀屋橋で声をあげました

3年ぶりに意気高く

10月14日、府下の年金者組合250名が、それぞれの旗を持って、中之島公会堂・女神像前に集い、「年金下げるな」と訴えました。辺りがオレンジ色に染まった3年ぶりの一揆でした。北支部から6名が参加しました。

道行く人に訴え

集会に先立ち、道行く人々に、「物価高なのに、年金が減るのはおかしいでしょう？物価上昇に見合う年金引き上げを！75歳以上の医療費が2倍に引き上げられて、ますます大変、社会保障の充実を！年金引き下げは違憲。人間の尊厳を守れ！」と呼びかけ、チラシを配りました。足を止め、手を差し出して受け取ってくれる人もいて、関心の高さを感じました。

参加者の感想

☆年金一揆は3年ぶりにされたと言われましたが、私は初めて参加しました。仕事をしてるときは、組合の動員で、中之島公会堂付近に何回も来てるけど、女神像は知らなかったの、少し緊張しました。集会が始まると、現役時代と違い、話の中身がよく理解できるのが不思議でした。その中の女性の低年金についての話には、つい涙がポロリと落ちました。私も彼女と同じく自立のため働き始めましたが仕事に恵まれず、転職につぐ転職で、年金額は低く1人分では生活出来ません。20歳から61歳までゆつくりと遊んだ期間がありません。掛金も払って来たのにずっと働いて

デモ行進でもアピール

その後、梅田まで、デモ行進しました。秋とは思えない暑い日でしたが、90歳の原副委員長も完歩されました。あっぱれ！ 坂本多美子記



とりどりの旗を掲げて集まりました



北支部からの参加者

きた人の半分程度です。夫は元気で過ごしているのですが、生活は安定してはいますが、あんなに忙しく毎日過ごして来て自分自身「あほみたい」と思ってしまう。 辻 定子

☆秋の年金一揆、昨年は堺東で堺ブロック各支部の訴えとアコーディオンの伴奏にのった歌声でアピール。今年には中之島女神像前に大阪全域から集まったの集会です。それぞれの訴えに呼応して、のぼりがはためきます。パレードは3年ぶりの声を出しての行進で歩みにも勢いがあります。「大軍抜より社会保障に税金を」「カジノよりコロナ対策を」「物価上昇に見合った年金引き上げを」「高齢者は黙っていない！現役世代も一緒に声をあげよう！」と、ビルの道行く人々にアピールした45分間でした。

北支部でも12月15日年金支給日宣伝を計画、みなさん、ご一緒にアピールしましょう。 渡瀬信子

年金カンパのお願い

国民の生きる権利の保障を求めた「年金裁判」へのご支援をお願い致します、12月の機関紙配布とともに、カンパ袋も配ります。どうぞよろしくお願いたします。 山本美登利

12月のおしゃべりカフェ
日々転がり込む笑いと涙の人生模様
警察日記
12月7日(水) 10~12時
市民センター2F
映画代無料 お茶・菓子代100円
換気で窓を開けるので温かい服装で

泣けました「ブータン山の教室」

ミュージシャンを夢見る若い教師ウゲンは、ブータンで最も僻地にあるルナナ村の学校へ赴任するよう言い渡される。1週間以上かけてたどり着いた村には、「勉強したい」と先生の到着を心待ちにする子どもたちがいた。ウゲンは電気もトイレもペーパーもない土地での生活に戸惑いながらも、村の人々と過ごすうちに自分の居場所を見いだしていく。村人たちの自然と情にあふれた暮らしが、本当の幸せとは何かを問いかけます。

参加者の感想

☆ブータンの映画の感想遅くなりました。原さんが「教育の原点そのものを描いた映画やなあ」と言われました。私は、言葉でなく映像で見せてくれた映画だと思いました。村長が若者に「人は幸せ求めて色んな国へ行くが、ここは世界で一番幸せな村と言われている」と誇り高く語っていたのが、心に滲みました！

素晴らしいヒマラヤの景色を見ただけでもとても良かったです。
辻 定子
☆只々感動でした。泣けて泣けて。教育は未来にふれる。アジア映画もって見たいです。ありがとう。
勇 美代子
☆最初は嫌がってたウゲンがだんだんと子どもたちに勉強も教え、自分も歌を習う。外国で歌っていたがやっぱりちがうと。
小川淑子
☆気持ちよい時を過ごしました。ブータンの山々も心に残り良かったです。次も夢をください。
辻野邦子
☆題名に惹かれて映画会に初めて参加しました。昔からブータンに興味があり、訪ねてみたい国の一つです。日本人と良く似た顔つきや民族衣装や暮らしぶりにも親近感が湧くからです。若い教師が僻地の学校へ赴任し、子どもたちや村人たちの触れ合いの中で、自分の居場所を見



おしゃべりカフェ

と先生の到着を心待ちにする子どもたちがいた。ウゲンは電気もトイレもペーパーもない土地での生活に戸惑いながらも、村の人々と過ごす



山また山の教室の子どもたちと

景色を見てただけでもとても良かったです。

辻 定子

☆只々感動でした。泣けて泣けて。教育は未来にふれる。アジア映画もって見たいです。ありがとう。

勇 美代子

☆最初は嫌がってたウゲンがだんだんと子どもたちに勉強も教え、自分も歌を習う。外国で歌っていたがやっぱりちがうと。

小川淑子

☆気持ちよい時を過ごしました。ブータンの山々も心に残り良かったです。次も夢をください。

辻野邦子

☆題名に惹かれて映画会に初めて参加しました。

昔からブータンに興味があり、訪ねてみたい国の一つです。日本人と良く似た顔つきや民族衣装や暮らしぶりにも親近感が湧くからです。若い教師が僻地の学校へ赴任し、子どもたちや村人たちの触れ合いの中で、自分の居場所を見

いだしいきます。

その様子が、ブータンの豊かな自然と共に描かれていて素晴らしい作品でした。「本当の幸せとは何か」と考えさせられました。

住谷幸代

☆映画を見終わったときに思わず、高峰秀子さんの「二十四の瞳」を思い出しました。先生としての生き方を考えさせられ、村人との暖かい交流は心豊かになりました。山の風景や小川、ヤク（牛）にもとても癒されました。

橋本節男

みんなの広場

私の戦争体験

昭和11年生まれ、6人兄妹の長女として住吉神社近くで生まれる。幼い頃、母と妹3人で、町や家が燃え焼夷弾がシュルシュルと音をたてる中を逃げまどい、幼心にも恐ろしかったことを鮮明に覚えている。兄2人は外地・内地と戦争に行き、私は墨江国民学校1年生



の時自衛隊
信太山駐屯
地に集団疎

豊な暮らし、医療窓口の倦

開。3段ベッドで、夜中にか



幸せの黄色いハンカチならぬ黄色の後期高齢者医療

らオシッコが漏れてきたり、週1回農家にもらい風呂に。帰路上級生におげげが出るおどされて、下駄を脱ぎ素足で逃げ帰り、その都度下駄をもつて母が面会に来てくれてうれしかった。あまりにも子どもで、寂しいとは思わなかったが、上級生の兄弟が枕に寝巻を着せ脱走、駆でつかまり連れ戻されたりもした。私は朝に弱く仮病をつかい寝坊。朝食抜きがたり、栄養失調で家に連れ帰られた。学校に通うこともままならず、医者に命の保障はないといわれ、2年生のとき1年間休学。終戦の時をむかえ、内地の兄は直に帰り、外地の兄は1年後マラリアの後遺症にも苦しめられ、大変な思いをした。皆さんに伝えたいこと、それは、「戦争はあかん」「何があっても戦争はだめ」ということです。大堀 英

この調子でいくと、確実に医療費に月1万2000円位の負担は間違いなさそうです。年金は引き下げられ、保険料は値上げ、介護保険制度の大改悪を政府は計画しており、年寄りができるだけ早く死んでくれと言っているのでしょうか。10月12日、5070円を窓口で支払い、怒りがこみ上げてきました。年寄りも、若い人も大事にされる政治が今ほど求められている時はないのでしょうか。岡井秀生

こんにちは

里本 松枝 (五箇荘東校区)

堀田 裕子 (五箇荘東校区)

以前、太極拳をやっていました。どこか運動できる場所はないかと探していたところ、先に入られたお友達に誘われて、入りました。みようみまねで頑張っ、楽しくやっています。

この10月から、年金者組合に加入し、参加しています。最初に、奈良の女性部大会に誘われて行きました。ジェンダーのお話や各支部の報告。

来年は、滋賀県で再会です。サークルも沢山あって、今から楽しみにしています。

コロナの感染状況により中止になる場合があります

2022年
11・12月
日程表

日	行 事	場 所	時 間
11月末	「北のもず」原稿締切		
12/7(水)	おしゃべりカフェ	市民センター	10:00
8(木)	「北のもず」校正会議		
9(金)	三役会議	市民センター	9:30
15(木)	年金者組合宣伝行動	泉州銀行前	11:00
16(金)	支部委員会	市民センター	13:00



新春のつどい

2023年1月27日(金)に行います。乞うご期待!

健康講座68

QRコードで「北のもず」がご覧いただけます。
アドレス kitanomozu.main.jp から
アクセスできます。カラーできれいですよ!



11月健康ひとくちメモ

緑内障にもご用心

山本 美登利

先日、朝の太極拳終了後、最近の健康状態に話が弾みました。常に聞くのが老齢難聴問題ですが、次いで、視力の不安についての話題も多くありました。

白内障の手術(眼内レンズ装着など)を済ませられた方が数人いましたが、緑内障で治療を長年継続している方もおられました。白内障は一種の老化現象で、いわば「わりとよく聞く話」です。では緑内障とは。緑内障は、眼圧(まぶたの上から目に触れたときに感じる弾力を保つ、目の中を循環する液体の圧力)が上がり目の奥にある視神経部分に異常が起こることで、視野狭窄や、部分的に見えなくなったりする病気です。発症しても進行がゆっくりで、その間に視野が低下し、放置す

ると失明することもあります。

日本人では、近視や加齢が影響していると言われていいます。また、眼圧が正常でも発症することもあります。そして、突然に眼圧が上がり、眼痛・頭痛・嘔吐の症状を伴うのが急性緑内障発作です。早急に治療を受けなければ失明に至ることもあります。

定期的に視力検査・眼底検査・眼圧測定を受け目の健康に注意をしていきましょう。質の良い睡眠をとることや、長時間のパソコンやスマホ・読書のあとは、目をしっかり休ませましょう。緑黄色野菜を摂ることもお忘れなく!



堺3支部 2022年12月のサークル情報

参加は、連絡・確認、マスク着用、
検温等コロナ対策を！

北堺パソコンの会 基本、第1第2木曜日
12月1日(木) 10:00~17:00
(午前：講座、午後：相談会)

12月8日(木) 10:00~17:00
会場：大泉いこい荘 北区新金岡町4丁4番
会費：1回ごとに300円 定員：30名
※初参加の方、事前に連絡をください。
連絡先：竹本 253-5133

カラオケサークル ※必ずマスクを!!
12月21日(水) 午後2時~5時
会場：歌芳 北区東三国ヶ丘5-4-25
※堺東バス停8番乗り場白鷺駅前行きに乗れ、
黒土町で下車、北へ次の信号を左折する。バス
は一条通や三国ヶ丘駅前も通る。わかりにくい
方は連絡を。

連絡先：飛谷 090-4496-7353

おさがる料理の会 基本、第3月曜日
12月と1月は、お休みです。
連絡先：竹本 253-5133

ヘルシークッキングの会 会費：500円
12月20日(火) 午前9時から12時
会場：サンスクエア堺 エプロン、頭巾持参
※初参加とキャンセルは、連絡を
連絡先：

速水 253-6662 090-9166-9944

うたごえサークル ※必ずマスクを!!
12月17日(土) 午後2時~4時
会場：サンスクエア堺B棟地下第5会議室
参加費200円 お茶を用意しています
連絡先 飛谷 090-4496-7353

囲碁サークル 原則、第2第4火曜日
12月6日(火) 20日(火)
午後1時から5時
会場：新金岡市民センター 会費：100円
連絡先 小林：227-7036

折り紙の会 基本、第4水曜日
12月14日(水) 午後1:30~
会場：サンスクエア堺 会費：200円
連絡先 森 237-9456

絵手紙の会 基本、第2水曜
12月14日(水) 午前10時~12時
会場：サンスクエア堺 会費：200円
連絡先 寺崎 287-2473

そてつ読書会 ◎当分休止です。

お菓子をつくる会 会費：500円
12月16日(金) 午前9:30~
会場：サンスクエア堺
初参加と、休まれる方は、連絡を。
連絡先：吉田：090-8213-8216

ハイキング 月会費100円
12月11日(日) 二上山 下山後 忘年会
集合：近鉄河内松原駅 9時
二上山駅→二上山→二上神社口駅
連絡先：坂本 090-2702-6336

歴史散歩 会費：100円 歩行2.5km
12月2日(金) ※雨天中止
西高野街道を歩く大野芝から福田
集合：南海高野線中百舌鳥駅
南側バス停 9時50分
10時4分北野田駅前行き乗車
※お出かけ応援バスカード必携
昼食：福田または北野田で摂る予定
連絡先：岡井 253-9079
携帯 090-9710-9079

北堺卓球クラブ 金岡体育館(大体育室)
12月6日(火) 午後3時~5時
12月22日(木) 午後3時~5時
※遅刻、欠席は10分前迄に必ず連絡を!
連絡先：速水 253-6662 090-9166-9944

消しゴム版画を楽しむ会 会費：200円
12月は、中止します。
連絡先：小林 090-5659-4135

川柳の会 基本、第2土曜日
12月10日(土) 午前10時~12時
場所：ともの家「なごみ」百舌鳥赤畑町4-305
中沢マンション101号 会費：200円
連絡先：堀西 090-2111-9794

年金麻雀の会 基本、第2木曜、第4水曜
12月8日(木) 午後1時~5時
12月28日(水) 午後1時~5時
会場：新金岡市民センター
※初参加の方は事前に連絡ください。
連絡先：吉岡：090-3724-2974

太極拳 ※雨天中止!
桜今池公園 毎週月曜、AM9時~10時
光竜寺公園 毎週水曜、AM8時~9時
連絡先：岩本 ☎080-3030-6698

サークルからののお便り

香から長坂山コースへ

10月23日快晴の秋空の下、ハイキング部は赤目の滝に行きました。前回は雨で中止になったため1カ月ぶりのハイキングです。参加者はチョット少な目の11名。近鉄赤目駅からバスで赤目の滝溪谷入口に午前10時30分に到着、入り口で500円を支払いサンショウウオセンターでサンショウウオを観賞した後、いよいよ登山に出発。清流を横目に滝を巡りながら1時間、長坂山入口に到着、紅葉にはもう少し時間がかかりそうです。



滝道の橋でニコリ

ハイキング

広場で早々に昼食を済ませ、長坂山ト

パソコンの会

パソコンの会におじゃましました。スタートは、2009年。現在は、15名ほどの方が活動されています。おたずねしたとき

楽しくパソコン

パソコンの会には、8名の方が、楽しくうに自前のパソコンに向かわれていました。指導されているのは、北のもずのホームページを担当してくださっている柴さんです。



ていねいに教えて頂きます

午前中は、柴さんからの課題に取り組みながら、操作の習得を図り、午後からは、それぞれの課題をこなすそうです。どんな質問にも、ていねいに答えてくださる柴さんに、次々と質問の手が挙がっていました。携帯の操作の質問にも答えてくださるそうです。

やはり、このサークルもお友だちに誘われて入られた方が多く、学んだことは、年賀状や会計報告、料理レシピの作成など、実生活に活かされています。意欲的に自分から学ぶこと

と、指先を動かすことは脳への刺激にもなり、とつてもいいですね。今や結婚式の御祝儀さえもネットから振り込む時代。ネット難民にならないように、みなさんも、パソコンサークルの門をくぐってみてはいかがでしょうか？ 石井尚子記

季節の言葉

秋の野の草の袂か
花すゝき
ほにいでて招く
袖とみゆらん
在原棟梁『古今和歌集』
坂本多美子

宮沢賢治の『風の又三郎』にも、「風が来ると、芒の穂は細い沢山の手をいっばいのばして、忙しく振って」とあります。



袖振り草

袖振り草は、ススキの異名です。花穂の姿から尾花、花薄とも呼ばれます。月見にはなくてはならないもののひとつで、風に揺れるさまが秋らしい風情を感じさせてくれます。

文芸欄

短歌

街角の塀よりのぞくサザンカの
白き花々 すがしき朝あした

いくつもの病もつ身の生かさるる
今を大事に秋空仰ぐ

俳句

生きること生き抜くことや煮染芋

人はみな考えたくなる夜長かな

秋祭りの回覧板よご苦勞様

雲ははや秋の支度を昨日今日

崩るるかいやすつくと母百雲の峰

鈴虫や初心のピアノ伴奏に

冬日和何事もなく年が過ぎ

腹の虫ゼニの虫との根くらべ

物価高医療費2倍追い打ちに

コロナ禍で孤立抜けられぬ高齢者

大西孝子

金森 薫

山中たい子

坂本多美子

川柳

南 正夫坊

古賀光政

連載マンガ 金森丸人



折り紙



立ち猫の「まね」

坂井 洋子

私の作品ですコーナー

絵手紙



森田紀代子



壁掛けのレースドール

坂本多美子



米田 篤子

百均で販売してる木のマナ板にデコパージュして木の实をアレンジしました。

みなさんの作品紹介の欄です。紹介したい作品がある方は米田までご連絡ください。 090-3977-3212
 attchan1915@gmail.com

地域探訪 70 チョット寄り道「浅香山と大和川堤防」



山の上にあるJR浅香山駅



約60年前の大和川流域の地図

大豆塚町の「虫焼き地蔵尊」について町のご長老O氏にお話を伺い、そのお話の内容すべてに感激しました。お地蔵様シリーズとはいえ、それ以外のお話のお蔵入りがもったいなく、お聞きすると書いてもよいのご快諾。今回は浅香山地域についてご紹介したいと思います。

1704年（江戸時代中期）、大和川は今のところに付け替えられました。そのころの浅香地域は上町台地の範囲にあり、標高16m～17mあったところ、大和川の付け替えで、土を積み上げ、更に小高い丘になり、松林が広がっていました。

阪和線が開通したのは、1929年（昭和4年）です。浅香山はまだありませんでした。風光明媚で、「ピクニックの

好適地」といううたい文句で阪和電鉄（現J 辻 定子 R 阪和線）が宣伝していました。現在の浅香山駅周辺からは想像もできません。浅香山駅が造られた時、線路が先にあったので、線路の下を道路（大堀塚線）が通り、駅は、そのままの高さになってます。駅から「浅香山稻荷神社」へ歩くと昔が偲べれます。また当時、浅香や大豆塚、常盤も五箇荘村に入っていました。常磐町はその後、新田開発されてできた所です。戦後の一時期には、JR阪和線堺市駅の前を東西に走る長尾街道を、堺バスという小型のバスが大浜・布忍間を走っていました。現在の田出井町にある大阪刑務所の東側（東雲西町）は刑務所の畑が広がり、東南には野球場があったそうです。

今から約60年前、大和川の水が美しかった頃、西除川が大和川に合流するJR浅香山駅辺りでは沢山のしじみが獲れ、常磐町には養護学校がありました。また、川の南には研究所があり、金岡北中学校の設立前はその研究所で授業を行っていたそうです。運動場には石炭ガラが敷き詰められ、通学していた学生たちは真っ黒けになったそうです。